

東日本大震災復興支援 高松宮記念杯 第48回全日本実業団バスケットボール選手権大会 大会要項

1. 主催 公益財団法人日本バスケットボール協会
一般社団法人日本実業団バスケットボール連盟
2. 主管 東北実業団バスケットボール連盟
3. 後援 宮城県バスケットボール協会、宮城県実業団バスケットボール連盟
4. 特別協賛 株式会社ミカサ、株式会社ヤング商事
5. 大会期日 平成28年2月11日(木・祝)～14日(日)
6. 会場 仙台市体育館 (〒982-0032 宮城県仙台市太白区富沢1丁目4-1)
仙台市青葉体育館 (〒981-0912 宮城県仙台市青葉区堤町1-1-5)
7. 参加資格 (公財)日本バスケットボール協会及び本連盟に加盟登録しているチーム及び所属選手で、次の地域別割当数に基づき、各地方実業団連盟から推薦された男子32チーム、女子16チームとする。

地域別	男子	女子
北海道	1	0
東北	2	2
関東	11	6
北陸	1	0
東海	5	1

地域別	男子	女子
近畿	7	4
中国	2	1
四国	1	1
九州	2	1
合計	32	16

※東北・男子2チームは開催地枠により+1チーム

8. 組合せ 主催者の責任抽選とする。
9. 競技規則 現行の(公財)日本バスケットボール協会競技規則による。
10. チーム人員及びエントリーについて
部長、監督、コーチ、アシスタントコーチ、マネージャーを含めスタッフ7名以内、選手18名以内(当年度登録選手より)の合計25名以内とする。
外国籍選手のチーム内登録人数は2名以内とし、試合に出場できる選手はオンコートの人数1名までとする。
ベンチで指揮をするスタッフ(コーチ・アシスタントコーチ)は、JBA公認コーチC級以上を持っていること。コーチがベンチに入る際は、JBAから配布したネックストラップを利用して「コーチ登録証」を下げ、試合を行なうこと。
なお、エントリー変更は原則的に認めない。但し、病気・怪我等理由がある場合、医師の診断書を添付して代表者会議開催前までに大会実行委員会宛に申請することが出来る。
11. ユニフォーム ① 番号は、0番又は00番から99番まで使用できる。
② 色、形とも統一されたユニフォームを着用すること。
③ ユニフォームは濃・淡の2着を必ず用意すること。
12. 試合方法 ① 男子は1ブロック4チーム編成とし、A～Hの8ブロックに分かれ、2日間で予選リーグを行う。
② 女子は1ブロック4チーム編成とし、W～Zの4ブロックに分かれ、3日間で予選リーグを行う。
③ 男女共各ブロックの1位チームにより、決勝トーナメントを行う。
④ 男女とも3位決定戦は行わない。
13. 予選リーグの順位決定方法 ① チームの順位は勝点によって決定する。(勝点2点、敗者1点、棄権0点)
② 2チームが同じ勝点の場合は、両チームの対戦で勝ったチームを上位とする。
③ 3チームが同じ勝点の場合は、同点チーム間で行われた試合のみを考慮したゴールアベレージ(得点÷失点)の高いチームを上位とする。
14. 表彰 ① 男女とも優勝、2位、3位チームを表彰する。
② 個人賞は、最優秀選手、敢闘選手を表彰する。